

会社説明会

藤森工業株式会社

東証プライム 証券コード：7917

代表取締役社長 布山 英士

2023年12月23日(土)

1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元

1. 会社概要

2. 製品の変遷と開発スタンス

3. 既存事業

4. 成長戦略

5. 株主還元

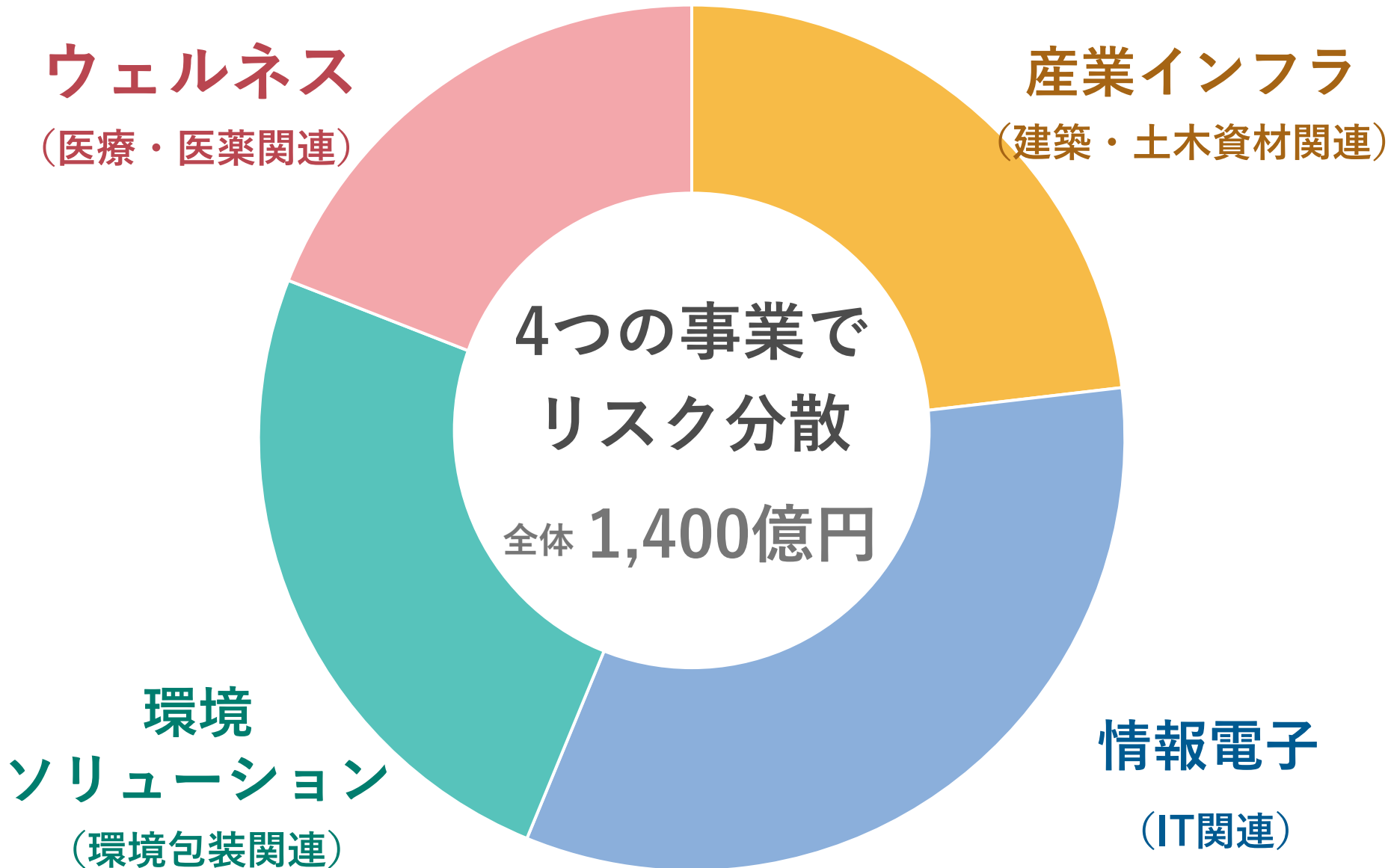
社名：藤森工業株式会社
創立：1914(大正3)年4月1日
資本金：66億円
売上高：1,400億円
営業利益：70億円
従業員：約2,600人

売上高・営業利益は2023年度 連結の業績予想

コア技術：積層

青と緑：地球との調和





● 生産拠点 ● 営業・開発拠点



神戸研究室



沼田研究室



本社

三重研究室

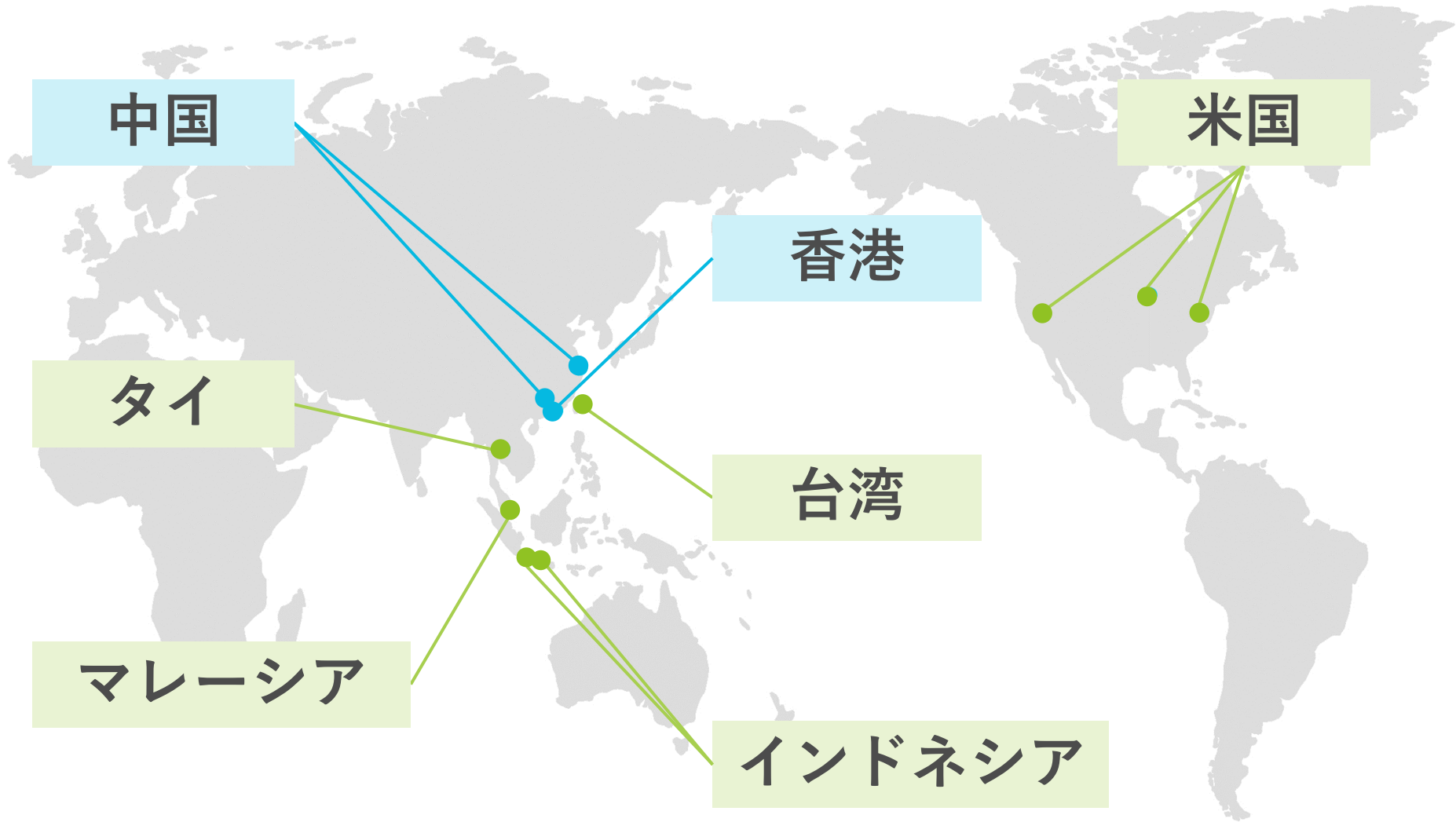


鶴見研究室



横浜中央研究所





1. 会社概要
- 2. 製品の変遷と開発スタンス**
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元



絹糸産業の発展

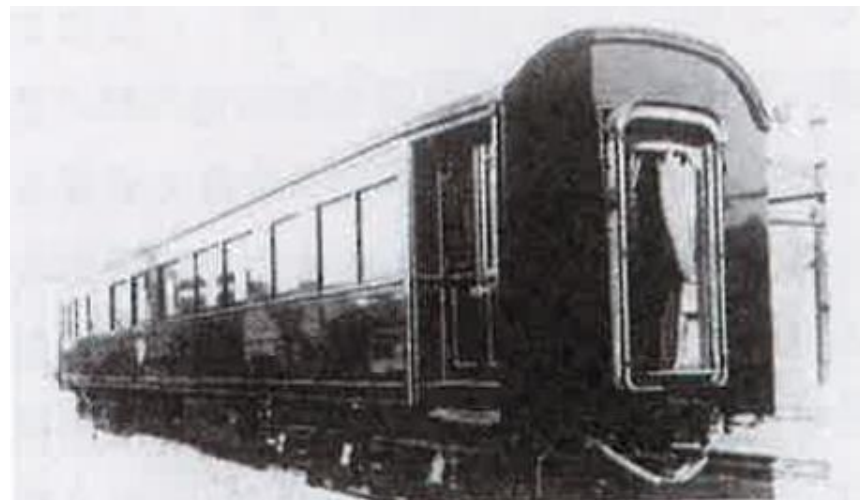
海上輸送中の劣悪な環境により
品質が悪くなってしまう



絹糸

劣化した絹糸

防水・防湿紙「藤森式ターポリン紙」



防水・防湿技術は
御料車の屋根にも利用された

レトルトパウチ



つめかえパウチ



タッチパネル



トンネル用防水シート



テトラパック



医薬品包装



ハイピー



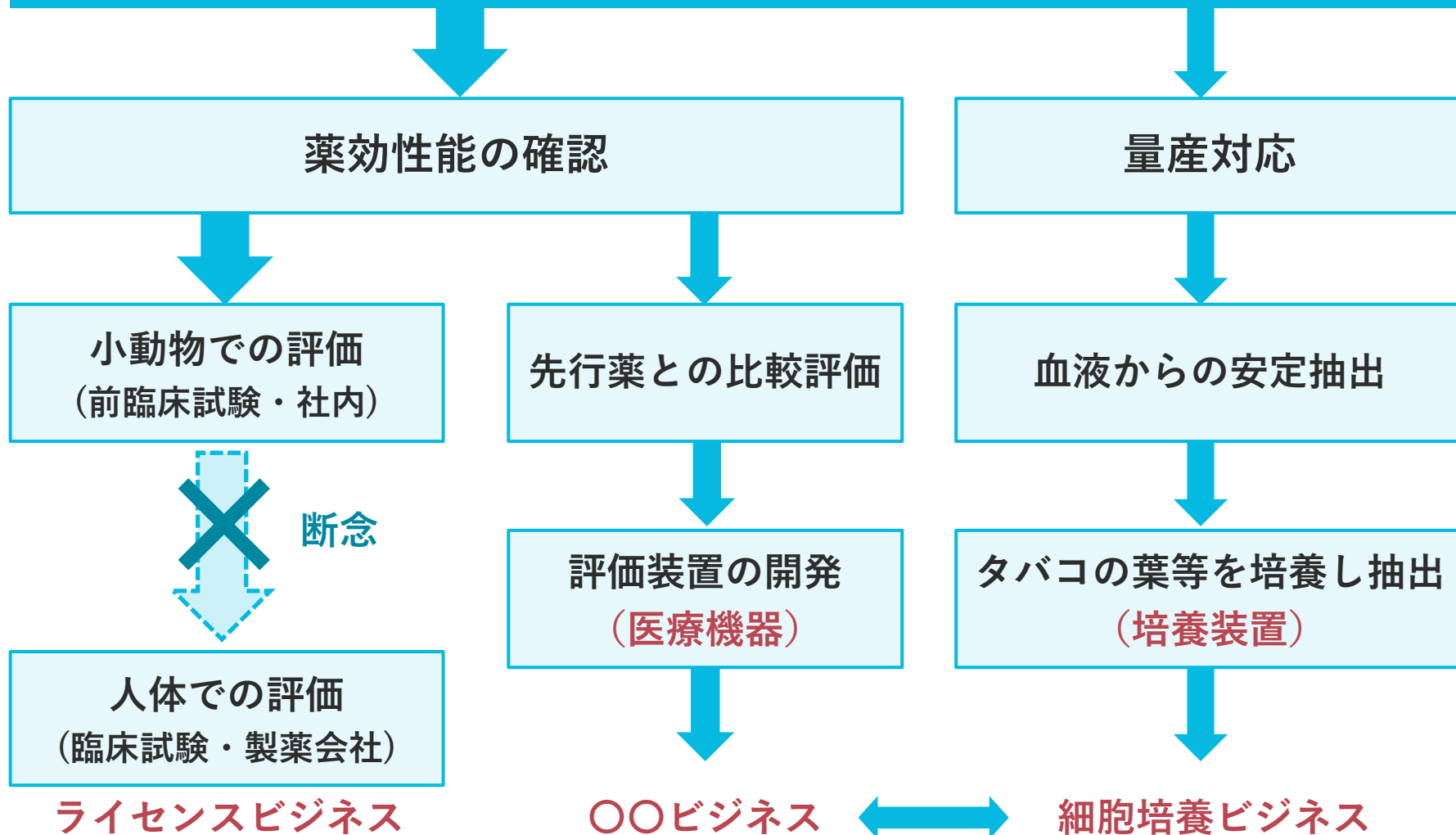
流通用味噌包装



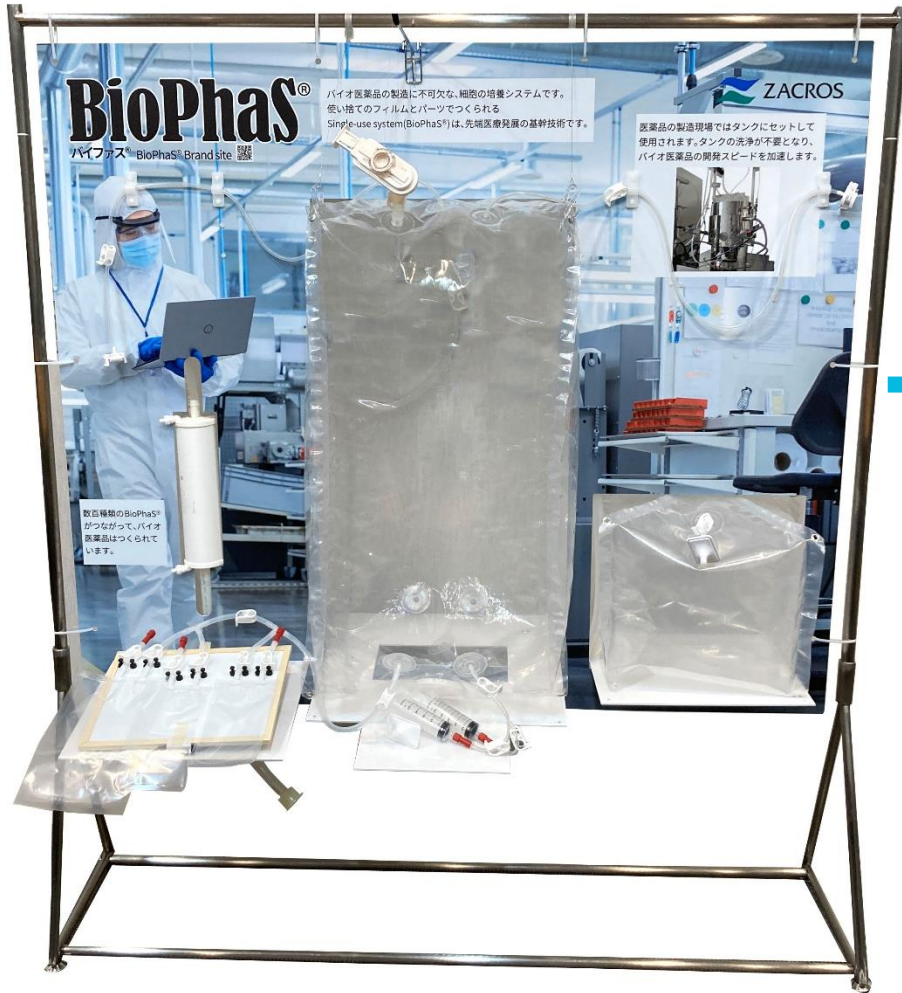
アスタイル



アンヒドロロンビン化合物を用いた血栓溶解薬の開発



医薬品等製造用シングルユースバッグ BioPhaS[®] / バイファス[®]



主な用途

- ワクチン
(インフルエンザ・COVID-19等)
- 抗体医薬品
(抗がん剤・アルツハイマー治療薬等)

血栓形成能解析システム T-TAS[®]

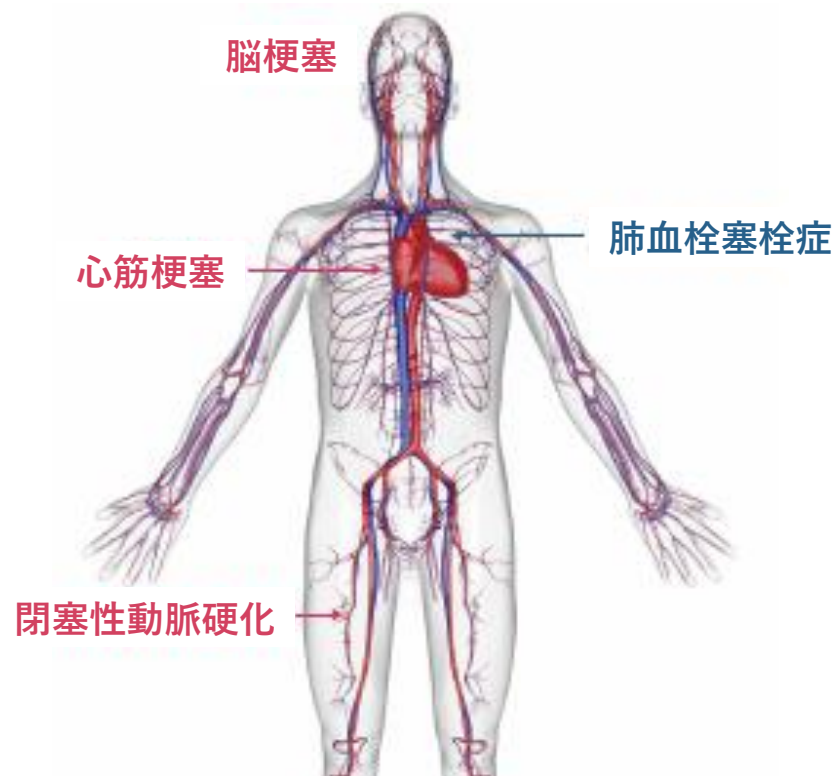


血流下における
動脈血栓を検査



動脈血栓

主要な動脈 静脈 血栓症



1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
- 3. 既存事業**
4. 成長戦略
5. 株主還元



高機能輸液バッグ



医療機器用包材



貼付薬用剥離フィルム

医薬品用包材





つめかえパウチ



液体容器



食品包装

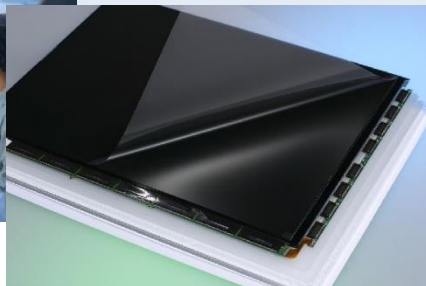
MONOSOLUTIONS™



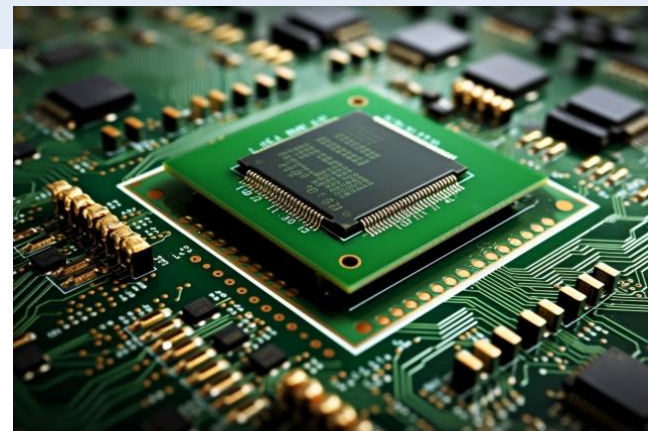
リサイクルしやすい単一素材パッケージ



ディスプレイ部材



半導体周辺部材



次世代電池部材





空調用ダクト

トンネル用防水シート



ビル用煙突 (オーダーメイド)



MAIポンプ リアルタイム値	
流量計	充填量 0.5 L/h 水 0.1 L/h
圧力	水 50.00 MPa
温度計	水 20.00 °C
電流計	モーター 200.0 A
電圧計	モーター 0 V パイプ 0 V
稼働基準値	0.0 計算 150.00 停止 0.00 0.30 停止 00:00:05
施工順	0 開始日 22/06/27 15:20:16 充填量 0.00 L 水 0.00 L
計測No	20022 開始日 22/06/27 15:18:11
積算	充填量 0.01 L 水 0.00 L

ICT開発 (施工現場のスマート化)



「偏光板保護フィルム」
世界シェア

No.1

軽量でコンパクト
環境に優しい



「折りたたみ液体容器」
世界シェア

No.1



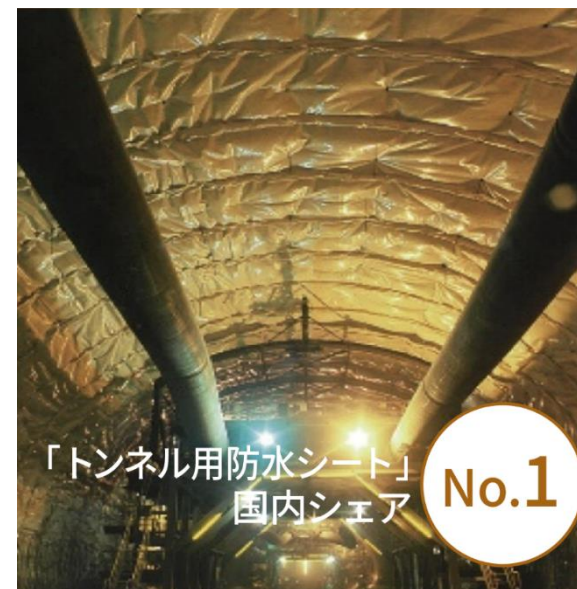
化粧品向け
「つめかえパウチ」
国内シェア

No.1



オータメイドの
「ビル用煙突」
国内シェア

No.1



「トンネル用防水シート」
国内シェア

No.1

1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. **成長戦略**
5. 株主還元

ターニングポイント

新規事業の本格準備
環境対応／DX推進
グループブランド強化

2021

2023

2030

ありたい姿

事業の発展と社会的
責任を両立

		2023 (中期目標)	2023 (業績予想)	2030 (長期目標)
売上高	億円	1,360	1,400	2,000
営業利益	億円	115	70	-
営業利益率	%	8.5	5.0	10以上

(億円)

■ 海外 ■ 国内

2,000

1,500

1,000

500

0

戦略投資(M&A含む)
グローバル展開強化

'09 '10 '11 '12 '13 '14 '15 '16 '17 '18 '19 '20 '21 '22 '23 '30

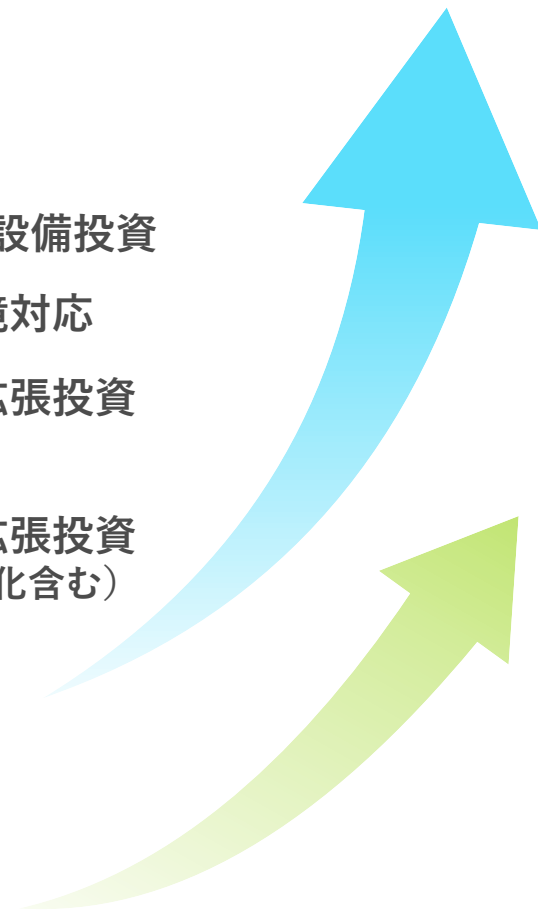
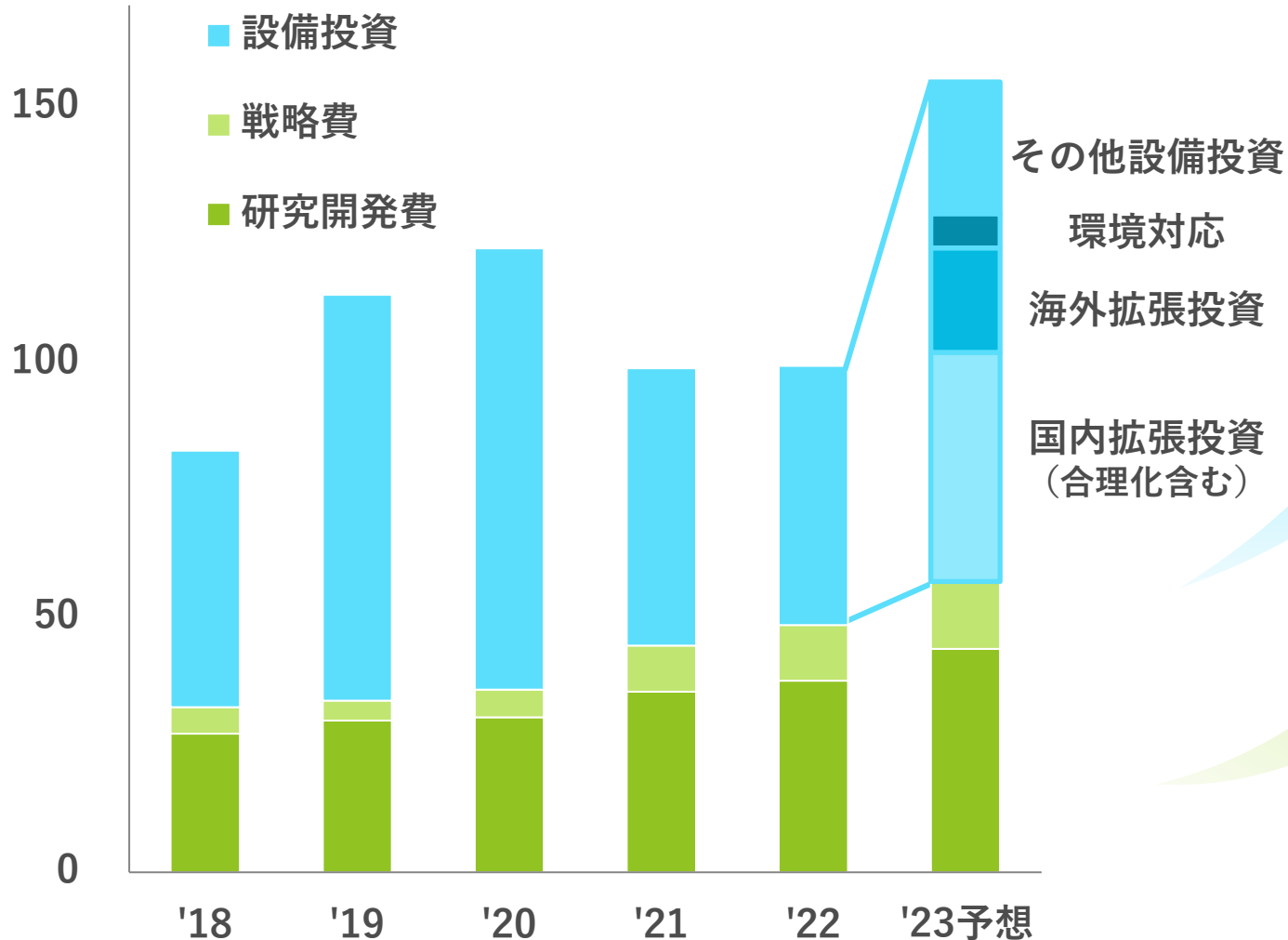
(億円)

より付加価値の高い事業に注力



既存事業強化・将来成長のための投資を継続

(単位：億円)



事業の発展と社会的責任を両立



持続可能で
豊かな未来の創造

「環境配慮型社会の実現」と
「快適で豊かな社会の実現」に取り組む。



環境負荷の最小化

技術革新により、
環境負荷の低減に取り組む。



多彩な人材の
活躍と育成

多様な人材が集い育つ組織づくりによる
価値創出を通じて、社会に貢献。



持続的な成長のため
の組織基盤の強化

法令遵守や社会規範の徹底により、
公正かつ透明性のある事業活動を行う。

バイオ医薬品の需要拡大を見据えた 培養装置(BioPhaS[®])の生産増強

投資額 約90億円



三重生産拠点に新棟を建設 (2024年10月竣工予定)

競争力強化と海外市場開拓に向けた つめかえ包装の生産増強

モノマテリアル軟包材の量産にも対応



横浜生産拠点

増設 (2024年度稼働開始)



タイ生産拠点



インドネシア生産拠点



米国生産拠点

アジア地域の血液検査市場拡大を見据えた 液体容器の生産増強

供給能力 従来比 約2倍



静岡生産拠点



マレーシア生産拠点

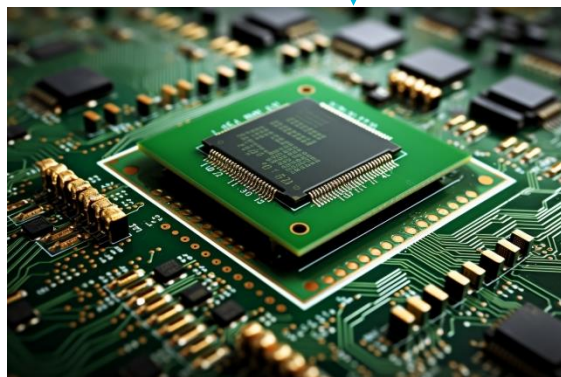
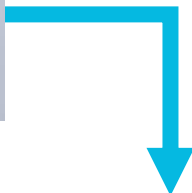
増設 (2025年度稼働開始)



米国生産拠点

事業拡大を見据えた 半導体周辺部材(層間絶縁フィルム)の生産増強

投資額 約130億円



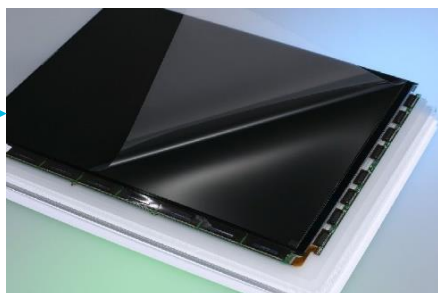
2023年度 一部導入設備の稼働開始

世界的な需要増に対応した 偏光板用プロテクトフィルムの生産増強

投資額 約145億円



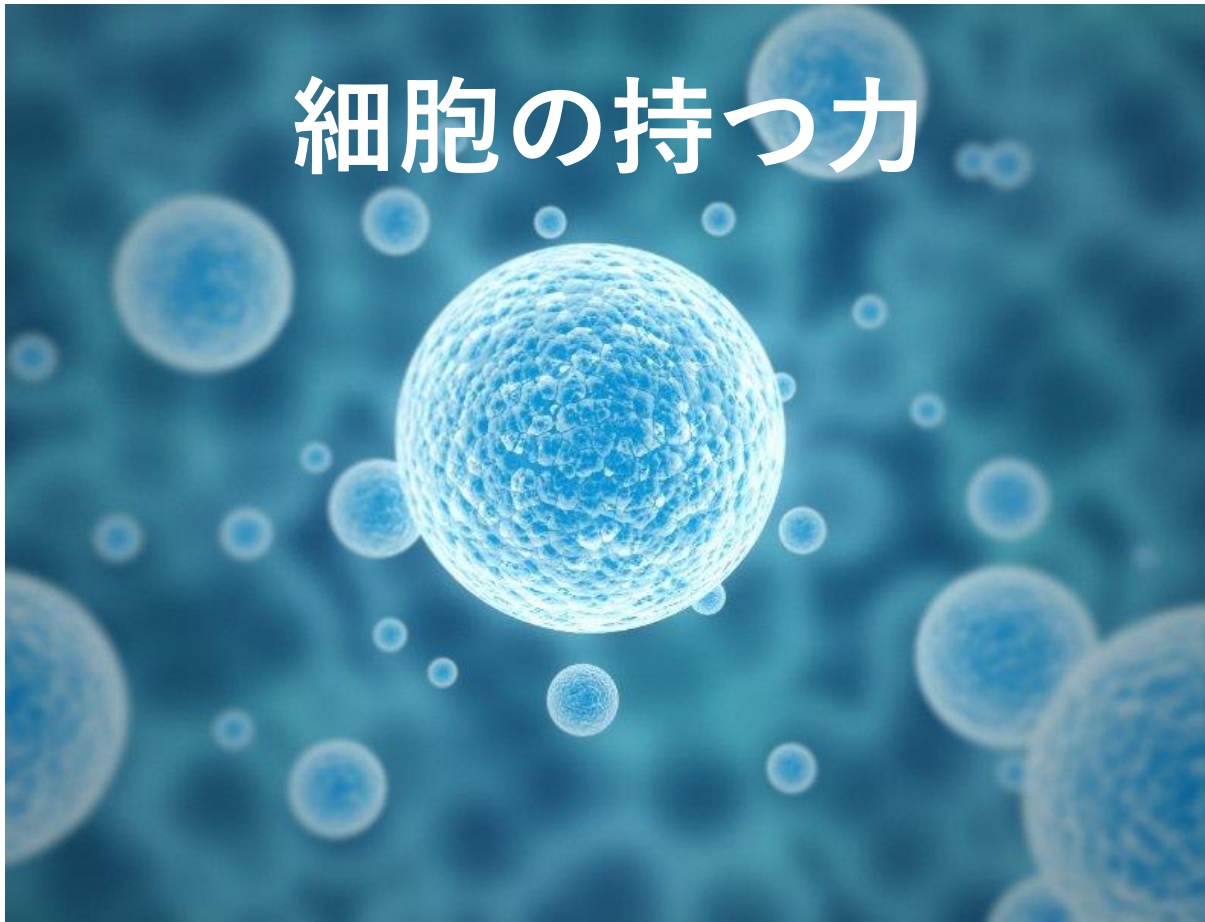
群馬県 沼田生産拠点
(2026年度稼働開始)



台湾生産拠点
(2025年度稼働開始)



細胞の持つ力



細胞培養技術を活かして社会貢献に挑戦



再生医療・遺伝子治療



バイオプラスチック



代替食品（例：培養肉）

需要が加速する各種細胞の大量培養



脂肪
細胞

線維芽
細胞

間葉系
幹細胞

ヒトiPS
細胞

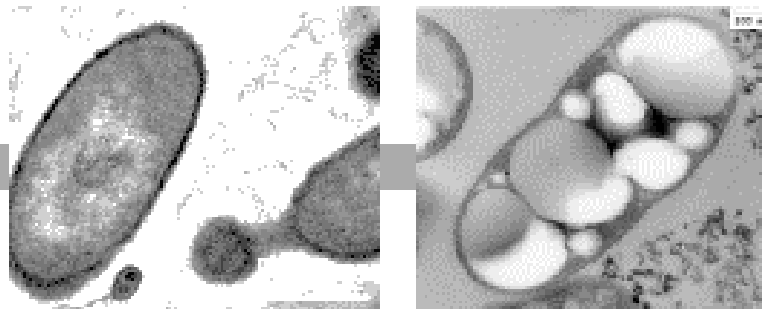


独自開発の動物細胞向け培養装置
(2,000 L)

自然生態系を利用した植物残渣の有効活用



植物残渣



微生物による発酵培養



培養物を摂取・排泄



精製



成形

マレーシアにパイロットプラント竣工

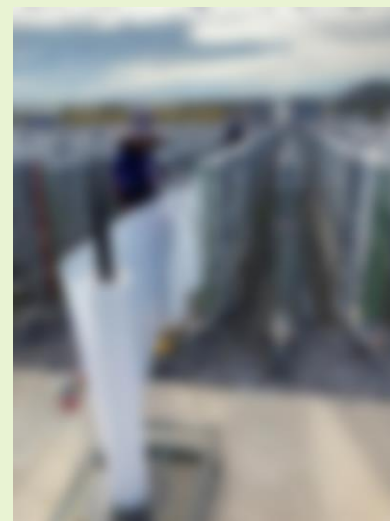
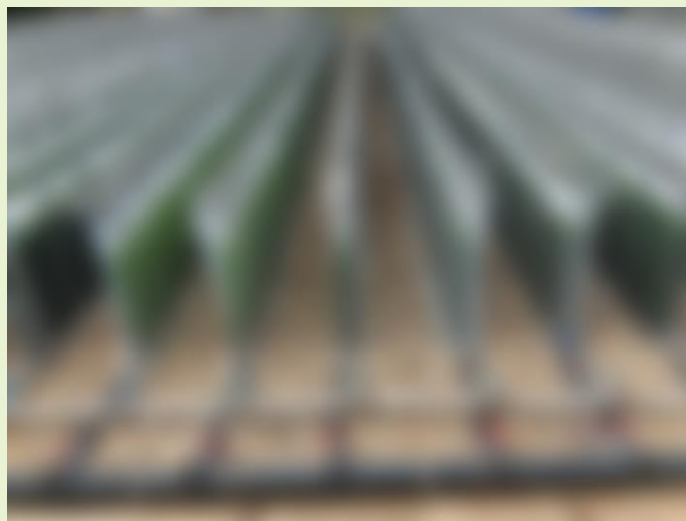


発酵培養槽の一部

(2,000 L)

藻類の有効活用

(株)ちとせ研究所主催の
NEDO採択事業に参画



世界最大規模の微細藻類生産設備

マレーシア サラワク州 画像提供：株式会社ちとせ研究所

本物の味・食感を有する細胞性牛肉の開発



筋幹細胞

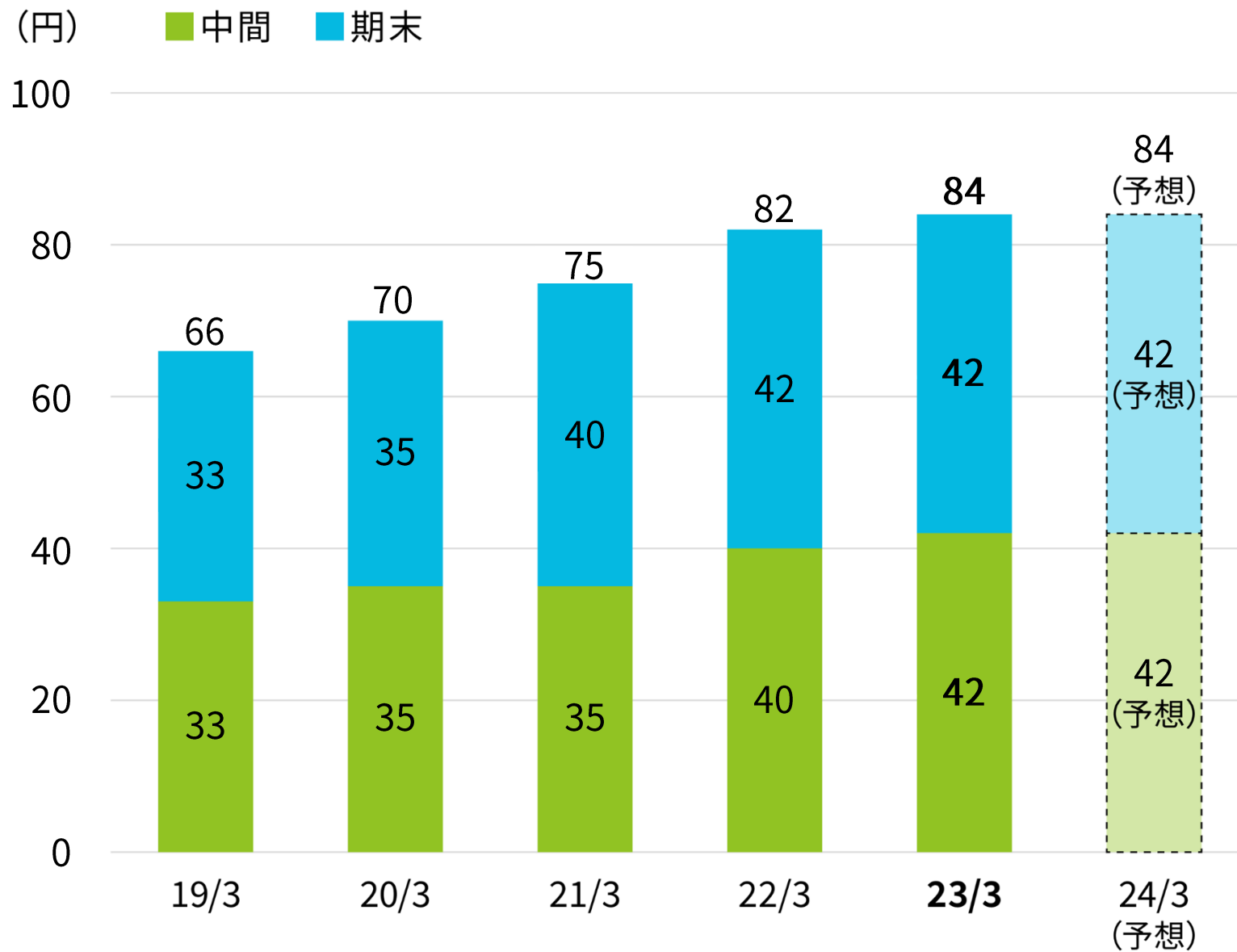
脂肪由来幹細胞



2029年度 事業化をめざす



1. 会社概要
2. 製品の変遷と開発スタンス
3. 既存事業
4. 成長戦略
5. 株主還元



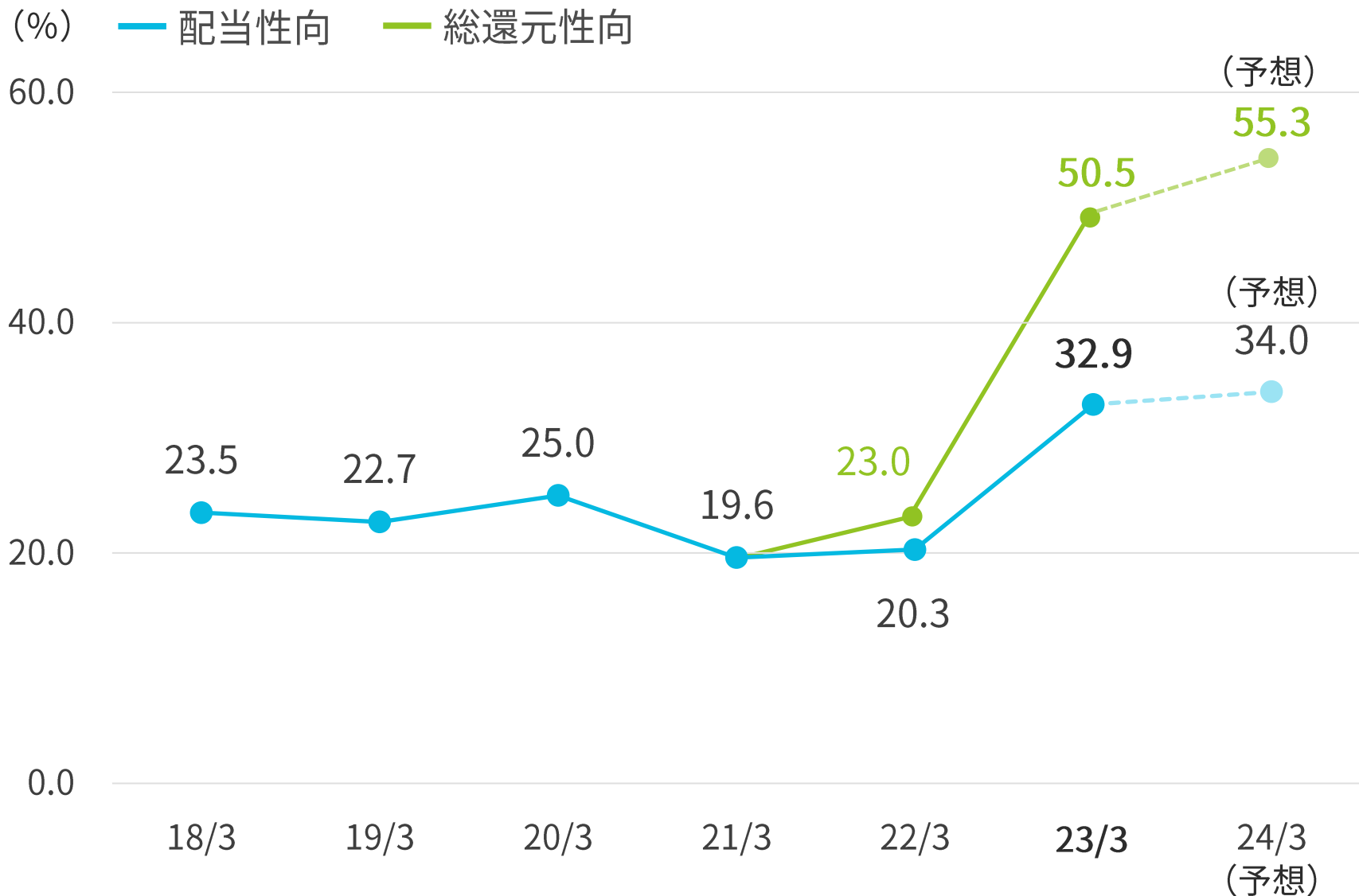
配当性向・総還元性向の推移

証券コード：7917

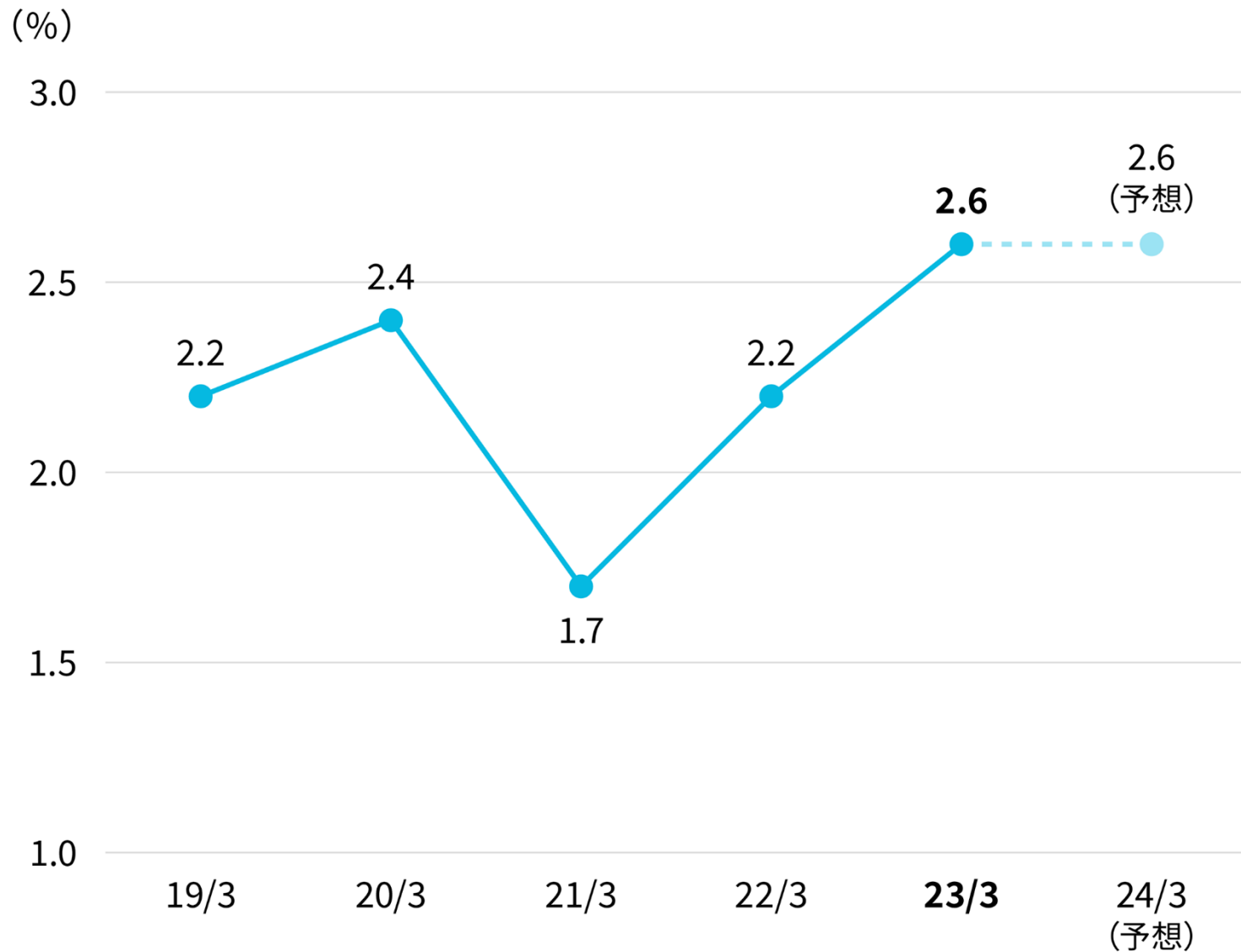


ZACROS

藤森工業株式会社



※23年通期業績予想総還元性向については、23年12月14日時点の自己株式取得状況を反映のうえ、上限の10億円でを行った前提で算出



※株価は22年度 (23/3) まで3月末終値、23年度 (24/3) は5/11終値で算定

QUOカード

100株以上	1,000円分
1,000株以上	2,000円分
5,000株以上	3,000円分



ZACROS
VISION

「つつむ心」で寄り添い、
なくてはならない豊かさへ。

私たちは、

次の世代に誇れる未来を
つくり続けます。



110年の感謝と決意を込めた 書家・金澤翔子さんとのコラボレーションカレンダー



ご清聴ありがとうございました。

